

大和地区日中友好協会だより



令和6年度 第6号(2025年3月1日 編集・発行) 編集・事務局

漢字は日中友好の太い絆

本会会員・大学中国語講師 王 俊秀

私は去年の秋に入会した新人で王俊秀と申します。2003年に中国の内モンゴから参りました。2007年から日本の大学で中国語の専任講師として中国語を教えてきて、今年になってもう18年になります。どうぞよろしくお願い致します。

字は、中国と日本という二つの国を結ぶ重要な文化の一つです。歴史を遡ると、漢字は4～5世紀頃に朝鮮半島経由で中国から日本に伝わり、日本の言語や文化に深く根付いてきました。漢字を通して、両国は互いの文化を理解し、交流を深めてきたのです。

明治になって、日本は黒船来航をきっかけにして国の鎖国状態から一転して脱亜入欧の政策を取り、進んだ西洋の文化・科学技術・政治・軍事・宗教・哲学・医学・建築・洋食・服装などいろんな分野のものを取り入れました。もともと日本語になかった概念や言葉を漢字の造語力の強さを上手く利用してほとんど漢字化し、大量の新概念の言葉が生まれ、全面的にアジアをリードするようになったのです。

120年ぐらい前に中国人の優秀な人達は日本の激しい変化に刺激され、多くの留学生が来日し、日本が西洋から取り入れた優れたものを、漢字の利便性を利用してどんどん中国に伝えました。それで、中国でいろんな変革をなしとげ、今の中国になりました。だから、現代の中国語と中国文化は日中共同で作上げたと言っても過言ではないでしょう。

このように、昔、日本は漢字を中国から導入し、近代に入って中国が日本からの新しい概念の言葉を逆輸入しました。こうした文化交流の歴史を観ると、どちらもお互いの交流を通して、自分の国の発展を促進させたと言えるでしょう。

将来、両国がもしちゃんといろんな面で交流を深めていけば、互いに両国の発展をもっと促進できるはずです。

漢字は、まさに日中友好の太い絆と言えると思うのです。

中国語無料体験講座のご案内

4月19日(土) 午後1時40分から約1時間 会場…シリウス6階 605会議室

講師…王俊秀 先生 お知り合いに勧めてください。当日は筆記用具のご持参を。

申込は、石井 080-5026-0177 まで。

🌸「第37回生涯学習センターまつり」参加のご報告

2月15日（土）と16日（日）の両日、生涯学習センターまつりが開催され、本会もこれに参加しました。

14日の朝10時から609会議室で展示作業を始め、2時間余りかけて飾り付けを終えました。昨年を上回る7名の会員が参加してくださったため、予定より早く作業を終えたのです。

今年の企画は先ず、例年通り①本会の活動報告で「談話会」の時の写真やレジュメ（要旨）を展示。次に、②今年も「会員の作品コーナー」を設け、4名の会員が画と書と持参され、合わせて12点を展示しました。

③特別展示は「非核と軍縮を説き続けた、大和市名誉市民 宇都宮徳馬先生 part 2」。徳馬先生が実業家として、また政治家として中国の方々と交流された証しとなる書画7点を、株式会社ミノファーゲン製薬のご厚意により展示しました。書の大作や水墨画などに記されている草書体で書かれた賛や落款は読みにくい字がいくつかありましたが、中国出身の洪井金澤さんと王俊秀さんのお力を借りて解説することができ、作品の下に解説を添えることができました。

来場者からは質問や感想を多くいただき、昨年以上に注目を集めた展示会になったと思います。

16日の片付け作業は10名の会員が参加してくださったため、これも予定より早く終了しました。参加者が多いと一人一人の負担が軽くなります。加勢して下さった皆さん、ほんとうに有難うございました。

来場者数の把握は、講演会・談話会の案内チラシ等4枚を挟み、パンダの折り紙を加えたファイルを配布して、残ったファイルの数で参加者数を割り出す予定でした。ところが、会員を含めてファイルを受け取らない方もあったため、この方法は正確さを欠いています。推定ですが、2日間でおよそ150名～160名。それにしても、総数は昨年を大きく上回っていました。（石井）



🌸 来年度の総会・講演会及び談話会について

生涯学習センターまつりへの参加をもって、9つあった今年度の本会の企画は全て終了しました。目下、5月に開催する総会・講演会の準備を進めているところです。

1. 総会

期日…2025年5月25日（日）午後1時50分から 会場…生涯学習センター大会議室

4月中旬に、メール（または郵便）で、開催案内をお届けします。できるだけご都合をつけていただき、ご出席戴ければ幸いです。

2. 講演会

同日午後3時から開催します。総会開催の案内の中で、講演会についても出欠の可否を伺いますので、よろしくご協力のほどお願い致します。

3. 談話会「共に語ろう、日本と中国」

6月、7月、9月、10月、12月と、年5回の開催を予定しています。何れも、午後1時45分から3時15分まで（入室は1時30分） 会場は、生涯学習センター610大会議室。資料の準備等がありますので、会員も含めて事前のお申込をお願いします。お友達などお誘いのうえ、多数ご出席ください。

申し込み・問い合わせ 石井 メール isao0425@outlook.jp ☎ 080-5026-1777